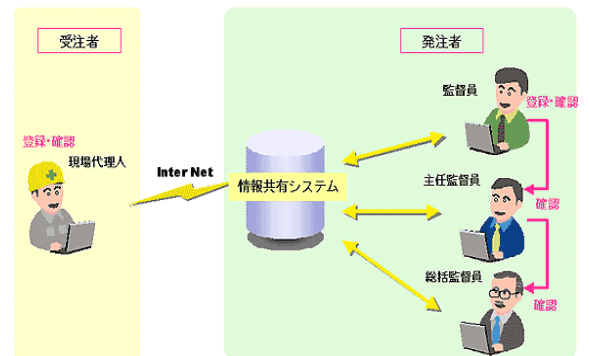


平成19年度CALS/EC情報共有システム実施状況

1. 情報共有システム

標記、情報共有システム実証フィールド実験については、平成12年度から継続しているところであり、平成18年度に大幅に機能が改善（印影が設定できる機能や電子納品用ダウンロード機能を追加）された新システム Rev1.1 を導入し運用開始した。

平成19年度は全工事利用（継続）等での試行利用を行うとともに、一部機能改良を行った。



1.1. 【経緯】

- ・平成12年度～平成18年5月：情報共有システム導入(本局サーバ)
- ・平成16年～17年度：ASPにより一部工事で新システム Rev1.1により試行。全25件実施
- ・平成18年6月～：に新システム Rev1.1(本局サーバ)を導入、運用開始した。
- ・平成19年3月6日：新サーバ機器を本局へ導入した。
- ・平成19年4月～：全工事、発注者支援業務試行を実施。
- ・平成19年10月：15項目の機能改良を行う。

1.2.新システム(本局サーバ)継続運用

- ・利用条件：全工事を義務づけ。発注者支援業務で試行実施。業務は任意。

【利用状況】

- ・業務 (H15) 60件、(H16) 48件、(H17)4件、(H18)5件、(H19)約20件
- ・工事 (H15) 61件、(H16) 51件、(H17)66件、(H18)170件、(H19) 約250件
(H19 事務所別：北国_72件、南国_122件、北ダム_22件、ダム統_26件、局_7件)

【説明会の開催】

日時：平成19年6月19、20日

場所：南部国道3回(発29人、受83人)、北部国道3回(発50人、受76人)

1.3.今後の方針

- ・平成20年度以降も現システムを継続運用するとともに、必要に応じてシステム改良する。
また国交省における動向を見ながら新たな取り組み等を検討する。